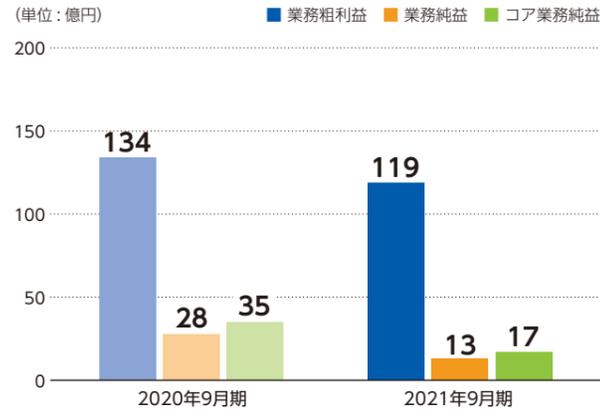


2021年9月期の決算についてお知らせします。

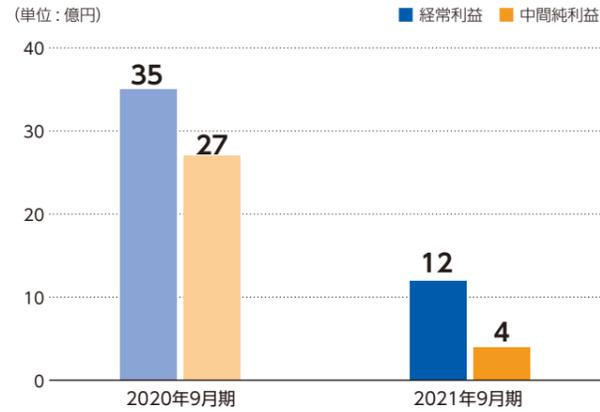
■ 主要損益の状況

業務粗利益・業務純益・コア業務純益〈単体〉

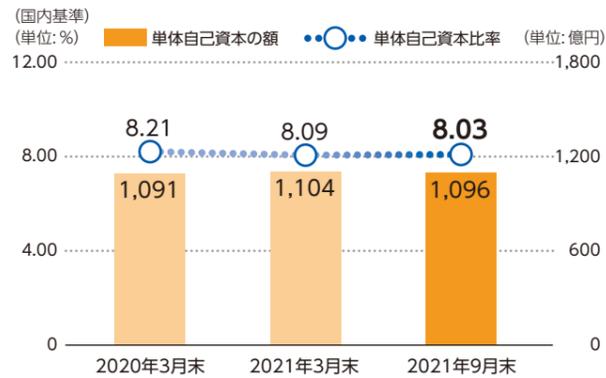


役員取引等利益は増加したものの、資金利益の減少により、業務粗利益は前年同期比減少となり、業務純益も前年同期比減少となりました。銀行本来の利益を示すコア業務純益についても、上記を主因に前年同期比減少となりました。これらに加えて、株式等償却額が増加したことから、経常利益・中間純利益ともに前年同期比減益となりました。

経常利益・中間純利益〈単体〉

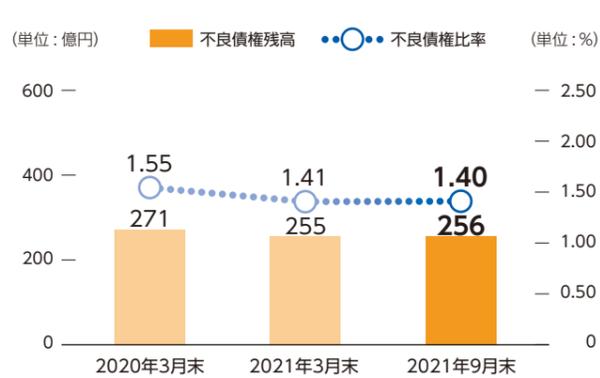


■ 自己資本比率〈単体〉



2021年9月末は自己資本の額が前期末比8億円減少したことにより、自己資本比率が低下し、単体自己資本比率は8.03%となりました。

■ 不良債権



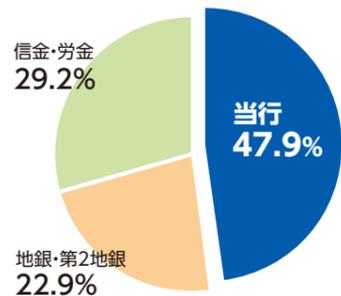
2021年9月末の不良債権残高は、前年度末比1億円増加し、256億円となりました。また、総与信に占める割合は、前年度末比0.01ポイント改善して1.40%となりました。

■ 預金・貸出金シェア

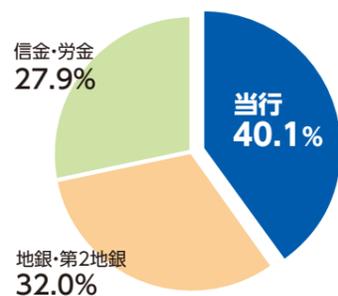
(2021年9月末現在)

お客さまからの高い信頼に支えられて、福井県内において、福井銀行は、預金・貸出金ともにトップシェアを保っております。引き続き、地域のみなさまから信頼される銀行を目指してまいります。

福井県内の預金シェア

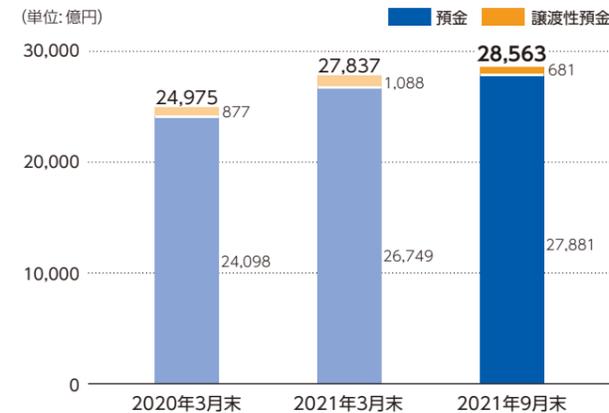


福井県内の貸出金シェア



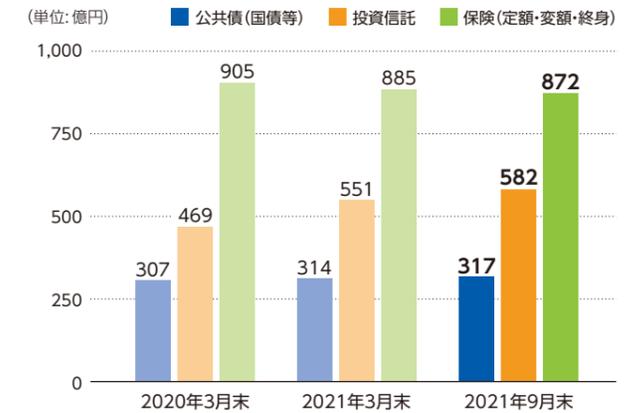
■ 預金等残高・預り資産残高

預金等



譲渡性預金を含む預金等は、法人・個人・公金が増加したことから、全体で期中726億円増加し期末残高は2兆8,563億円となりました。

預り資産

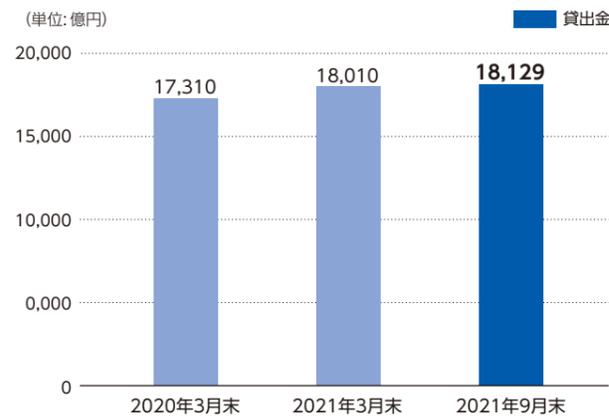


公共債(国債等)は、期中3億円増加し期末残高は317億円となりました。投資信託は期中31億円増加し期末残高は582億円となりました。保険(定額・変額・終身・養老)は、期中13億円減少し期末残高は872億円となりました。

公共債(国債等): 額面ベース
投資信託: 純資産残高ベース(口数×基準価額÷1万口)
保険(定額・変額・終身): 払込保険料の合計額

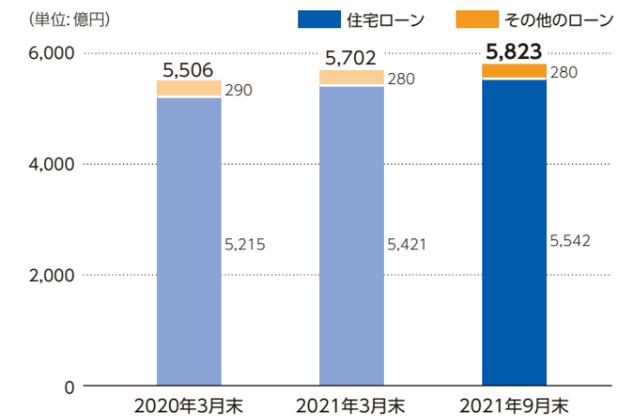
■ 貸出金残高・消費者ローン残高

貸出金



貸出金は、消費者ローンを含む中小企業等向け貸出が増加したことから、期中119億円増加し期末残高は1兆8,129億円となりました。

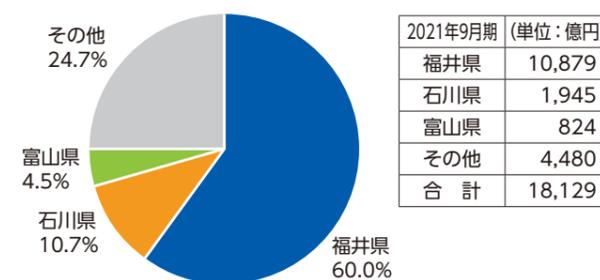
消費者ローン



消費者ローンは、期中121億円増加して期末残高は5,823億円となりました。うち住宅ローンは、期中121億円増加して期末残高は5,542億円となりました。

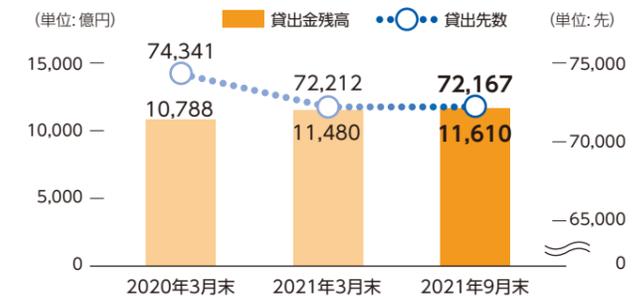
■ 貸出金の地域別内訳・中小企業等向け貸出金

貸出金残高の地域別内訳



北陸3県内での貸出金は1兆3,648億円(うち福井県内1兆879億円)であり、貸出金全体の75.2%(うち福井県内60.0%)となっております。

中小企業等向け貸出金



中小企業等向け貸出金残高は期中130億円増加し1兆1,610億円となり、総貸出金残高の64.0%となりました。また、貸出先は、期中45先減少し72,167先となりました。